<2022年版>

# 環境への取り組み

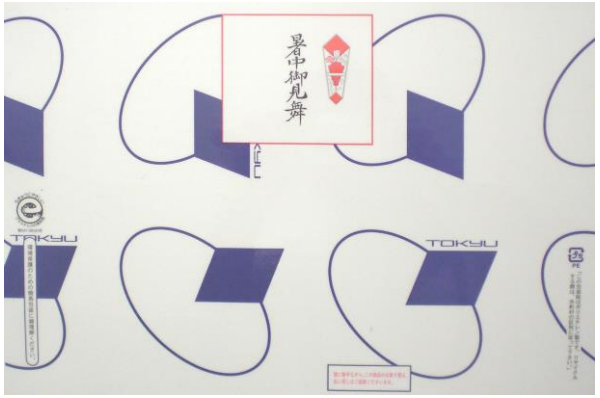
株式会社　東急百貨店

# ■エコ包装の推進および廃棄物の削減に取り組んでいます。

当社が取り組む廃棄物の削減はお客様宅での削減も活動の一部と捉え、エコ包装を推進しています。

・オリジナルエコバッグ販売

・のし付き包装紙




・包装紙柄を印刷した箱

エコバック1枚当たり
**20円**を「緑の募金」へ寄付。

2020年7月「容器包装リサイクル法」省令改正を受け、7/1から
レジ袋や買い物袋の有料化を実施するとともに
環境に配慮した原材料を使用した製品へ変更いたしました。
⇒家庭ごみの２～３割と言われている「容器包装廃棄物」の削減に
貢献いたします。

■プラスチック製買物袋：

**バイオマスを配合**

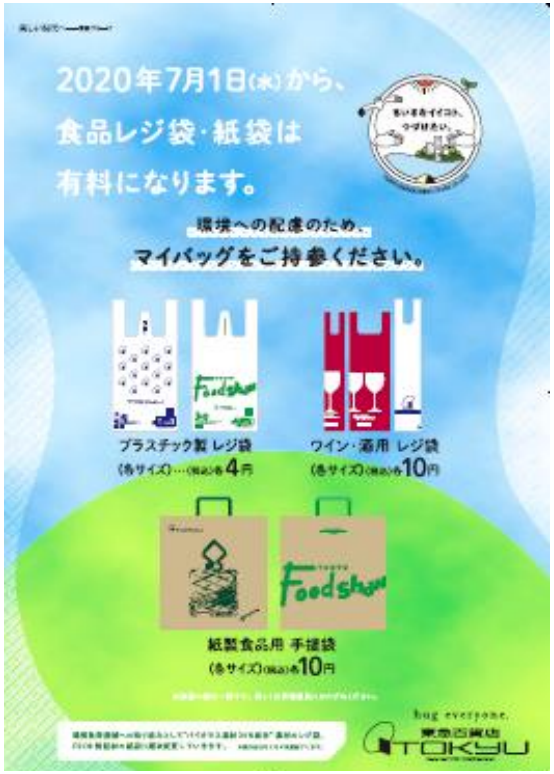
(植物由来の再生可能な原材料)

バイオマスマーク

■紙製買物袋：**FSC 認証紙**

(適切な森林管理のもと生産された
原材料で 作られた資材)

FSC認証マーク

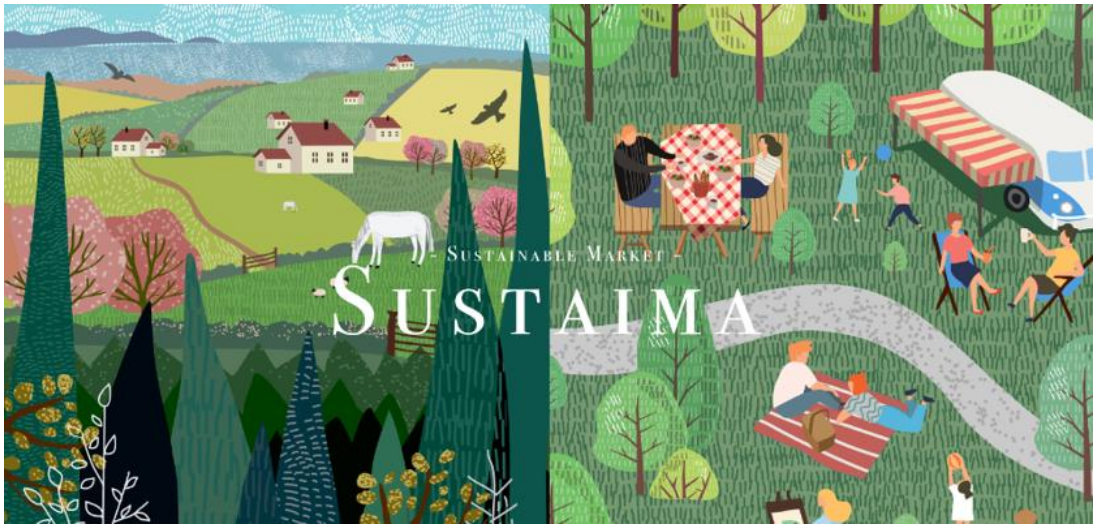


## ■環境に配慮した商品やサービスをご提供します。

店頭やオンライン催事を通じてエコ配慮商品の情報提供ならびに販売を行っています。お客様に環境に優しい豊かな生活をご提案します。

【実施例】

# SUSTAIMA～Makuake
# サステナブル雑貨マーケット 【オンライン催事】




アタラシイものや体験の応援購入サービス「Makuake（マクアケ）」が運営するオンライン催事に2021年より出店。
使う人にも地球や社会にとっても心地のよい商品を集めた商品を提案しています。
すでに終了したMakuakeオンライン催事 第1弾から誕生した商品を当社ホームページ上で販売。ブランドの想いや生産背景をご紹介しています。

# 持続可能な社会へ ～春から始めるSDGs～【たまプラーザ店】

2021年 4月1日～14日

1階 センターコートにて、SDGsをテーマにイベントを実施いたしました。
エコバッグコレクションのほか、2021年から横浜市よりチームえんちかが製作を受注している木のストロー（「SDGsストロー・ヨコハマ」:横浜市保有水源林の間伐材にて作成する木のストロープロジェクト)についてパネル等でご紹介いたしました。

※柱回り４面にて展開。売場やショップで販売している計43個のエコバックをディスプレイ。

# ■環境チャリティーへの参画を通じ、社会に寄り添い、より良い社会の実現に貢献します。

## 「咲かせよう。桜ライン。」への協賛

2012年より東日本大震災復興支援チャリティー「桜ライン311」に協賛しています。オリジナルの桜ステーショナリーを販売し、売上の一部を「法人桜ライン311」へ寄付しています。寄付金は桜の植樹や震災を後世に伝える活動に役立てられます。

**2022年寄付金額：326,370円**

**2022年4月末現在、1,978本の桜が元気に育っています。**

# オリジナルチャリティーエコバッグ販売
# 【二子玉川東急フードショー】

二子玉川店では、開店10周年記念企画としてチャリティーショッピングバッグを作成・販売しています。

人気イラストレーター　グレース・リーさんの明るくポップなイラストで、
二子玉川ののどかな自然や街並みを表現。

2021年1月31日から販売を開始し、
当社では売上1枚につき、30円を「美しい多摩川フォーラム」に寄付しています。寄付金は多摩川の環境保全活動に役立てられます。

**累計販売枚数：5,721枚**
**累計寄付額：171,630円**
**(2022年7月31日現在)**